

株式会社 ITS MORE

2020年4月設立

ITS more

2020年6月29日 投稿者: SATOXITS

ドメイン取得健康法

社長：ネームサーバの整理をしていたら、ムラムラして来て久しぶりにまたドメイン2つ取っちゃいました。そのかわりというか、昨夜は飲みに行ってます。

開発：メンタル、フィジカル、お財布的にも健康によいですね。

経理：銀行からは引き落としのメールは速攻で来たのですが、いつもなら速攻で来るXSOから請求書は50分遅れでしたね。

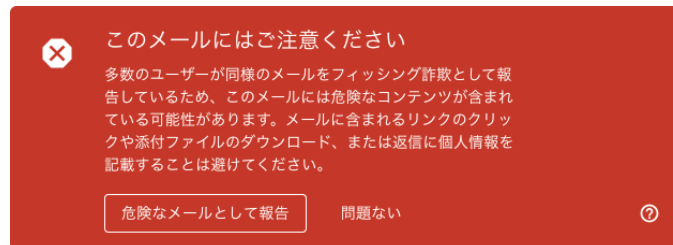
カード】ご利用のお知らせ(...) 1:04

ネームサーバー情報変更 完了...	1:52
ネームサーバー情報変更 完了...	1:52
ドメイン登録 料金ご請求/領...	1:52
ドメイン自動更新 設定完了 qr...	1:52
Whois情報公開代行 完了通知 ...	1:52
ドメイン自動更新 設定完了 its...	1:52
ドメイン登録 完了通知 its-mo...	1:52
ドメイン登録 完了通知 qrbad...	1:52
Whois情報公開代行 完了通知 l...	1:52

社長：それで、あんまりメールが来ないので、迷惑メールフォルダに落ちてるのかなと

見に行ったんです。実際、沢山落ちてましたが（笑）、この件に関するメールはなかったんです。

基盤：どうしちゃったんですかね？Googleにいじめられて衰弱しているとか。



開発：そもそもGoogleとかAmazonとかYahooがこういう美味しい商売に手を出して来ないのが不思議ではあります。やってるんですかね？それとも美味しくないのかな？

基盤：まあ、彼らにとってはマーケットが桁違いに小さいというはあるんでしょうね。でも、Azureでは最近、すごくしょぼいドメイン取得機能を付けたみたいでした。

開発：どっかのサイトのアカウントとかページじゃなくて、れっきとしたドメイン名を持ちたいという欲求は普通の人にはあまり無いのかな？ドメイン名を持ってる人にしかできない認証方式だってありますよね。

社長：それで新しい発見をしたのですが、今回は**ドメインを申込んだ後に速攻（数分内）でネームサーバを設定**しました。そうしたら速攻でその設定が有効になりました。受付通知とかが来るずっと前です。つまり、いつものように勝手に自分のドメイン名がXSOの宣伝用のサイトに向けられてしまったり、DNSにキャッシュされてしまうのを避けられたのです。

開発：何にしてもその、勝手に人の財産のドメイン名を使って自分ちの宣伝サイトに使うという行為、契約上どういう扱いになっているのか興味がありますね。

社長：まあ、買い物をする段階ではもちろん、検索して、選択して、支払いをポチッとするだけですので、その流れの中では自分がどういう契約の下にいるのかはわからないのです。ですが、最初に購入をする際にはサインアップをしたわけですから、その際に何か契約書を読んだ事になっているのかも知れません。

基盤：あと、他のレジストラに引っこ抜かれないようにする設定、あれをしたら割引し

てくれないでしょうかね？

経理：その件はいずれ調べて置きたいと思います。

— 2020-0629 SatoxITS